

年度 2009 学期 後期	曜日・校時	金曜・4校時	必修選択 選択	単位数 2
授業科目/(英語名)	生物の科学 (熱帯の環境と熱帯病) / Biological Sciences (Tropics and Tropical Diseases)			
対象年次 1・2年次	講義形態	講義	教室	
対象学生(クラス等)	全学部	科目分類 自然科学科目		
担当教員(科目責任者) / Eメールアドレス/研究室/TEL/オフィスアワー 担当教員: 上村 春樹/Eメールアドレス:uemura@nagasaki-u.ac.jp /研究室:熱研原虫学/TEL:819-7815 /オフィスアワー:毎週金曜日 10:00-13:00				
担当教員(オムニバス科目等)	上村春樹、熱帯医学研究所教員、			
授業のねらい/授業方法(学習指導法)/授業到達目標 授業のねらい: 熱帯の環境、ヒトと微生物の関係を理解し、熱帯病に対してどのような取り組みがなされているのかを知る。 授業方法: 講義形式 授業到達目標: 病原微生物の感染と防御のしくみを理解し、対策について自分の考えを持てるようになることを期待する。				
授業内容(概要)/授業内容(毎週毎の授業内容を含む) 上村の他、熱帯医学研究所の数人の先生に専門分野の講義をお願いする予定である。 授業内容(概要): 講義では、熱帯地域の自然と人々の生活、昆虫で媒介される感染症と病原体微生物、感染に対する生体の防御機構、感染症対策についての概説と討論を行う。 第1回:オリエンテーション 第2回:熱帯地域の環境と生活 第3回:熱帯医学研究所ミュージアム見学 第4回:世界の感染症の状況 第5-6回:感染症を媒介する昆虫 第7-8回:微生物に対する生体の防御機構 第9-12回:病原体微生物とその感染症 第13-14回:熱帯病への対策 第15回:全講義の総括と理解度の判定 (講義の順番等が一部変更になる可能性がある)				
キーワード	病原微生物、生体防御、熱帯医学、媒介昆虫、感染症対策、			
教科書・教材・参考書	指定図書なし			
成績評価の方法・基準等	第15回時に行なう理解度の判定の結果(70%)と講義における評価(30%)等を考慮して行なう。 レポートも評価の対象とする可能性がある。			
受講要件(履修条件)				
本科目の位置づけ/学習・教育目標				
備考(準備学習等)				